



柳井電機 CSRレポート 2021

# 私たちのCSR



# CSR レポート発刊にあたって

- FOR PUBLISHING CSR REPORT 2021 -

日頃より格別のご高配賜り誠にありがとうございます。

長期化しているコロナウイルス感染の影響により世の中の生活スタイルも大きく様変わりし、働き方や業務のスタイルも頻繁に変化しています。また、皆様におかれましても、このご時世に少なからず影響を受けその対応にご多忙のことと拝察いたします。

今後の状況が不透明なままではございますが、With コロナ時代と呼ばれる新しいライフスタイルと共に皆様の日常生活がより安心安全に暮らせるようお祈り申し上げます。

さて、弊社の2021年度版CSRレポートも節目の10回目の発刊を迎えることができました。これもひとえに皆様方のご厚情の賜物であり、改めまして感謝と御礼を申し上げます。

今回のトピックスは、SDGs 達成にむけて、弊社の取組の一部を掲載させて頂きました。

自社製品開発の分野において、大分県主催の先端技術挑戦プロジェクトに採択された取り組みなど、コロナ禍での働き方改革にも一役できる事例を紹介させて頂きます。

様々な取り組みを進めていく上で、公的な企業としての認定を受け、持続可能な企業活動を通して社会貢献を目指してまいります。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

- 委員会名称 -		- ページ番号 -	
事務局		3名	
環境	環境委員会	5名	P11-12
人権	ダイバーシティ推進委員会	5名	P13-14
コミュニティ	社会貢献委員会	5名	P15-16
消費者課題	事業品質委員会	5名	P17-18
労働慣行	働き方改革委員会	5名	P19-20
公正な事業	公正事業推進委員会	5名	P21-22

合計 33 名

# トップメッセージ

- TOP MESSAGE -

私たち『柳井電機工業株式会社』は、事業を通じて、社会の持続可能な発展に貢献するため、積極的に“企業の社会的責任 (Corporate Social Responsibility)”を果たしてまいります。

具体的には・・・

- ・はたらく従業員にとって良い「とりくみ」になるように。
- ・お客さまにとって良い「とりくみ」になるように。
- ・社会や地域の皆様にとって良い「とりくみ」になるように。
- ・地球環境にとって良い「とりくみ」になるように。

ステークホルダーの皆様の声を事業活動に組み込み、社会からの期待に応えられる企業を目指します。

柳井電機工業株式会社  
代表取締役社長 柳井 智雄

# 企業理念

- CORPORATE PHILOSOPHY -

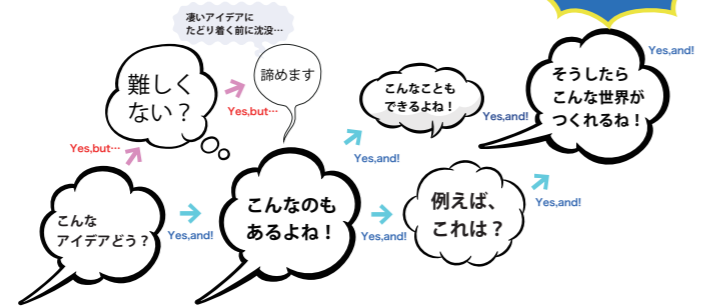
今期より『こんな人でありたいよね』=『YANAI 力』として、6つの理想とする人物像を  
作り上げました。  
【VISION】と【MISSION】を目標に『Yes,and!』の思考プロセスで課題解決に取り  
組みます。



VISION ワクワクとした仕事を通じて、みんなで幸せになる  
MISSION 顧客の課題をトコトン見つけ、圧倒的に解決する

## Yes, and ! の思考プロセス

柳井電機の仕事への取り組み方の根底にある  
「Yes, and !」はこう作用します

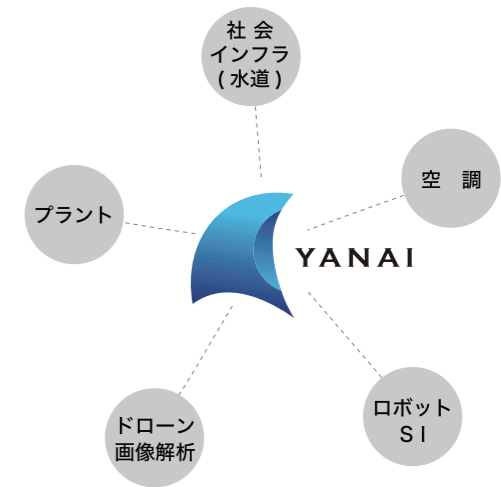


# 会社概要

- COMPANY OVERVIEW -

## 電気機械の困ったを解決する 柳井電機工業は、そんな技術集団です

生活に必要な不可欠なライフライン、工場の生産設備、  
環境にやさしいエネルギー。  
それらを支えるのが柳井電機工業の仕事です。  
私たちは 5 本の柱（社会インフラ・プラント・空調・  
ロボットSI・ドローン画像解析）を軸に、様々な立場の  
皆さまが、『安心して過ごせる幸せ』を提供しています。  
今日より明日、明日よりその先の未来へー  
日々進化し続けるお客様のニーズに真摯にお応えしな  
がら私たちは社会全体の幸せを追求し続けます。



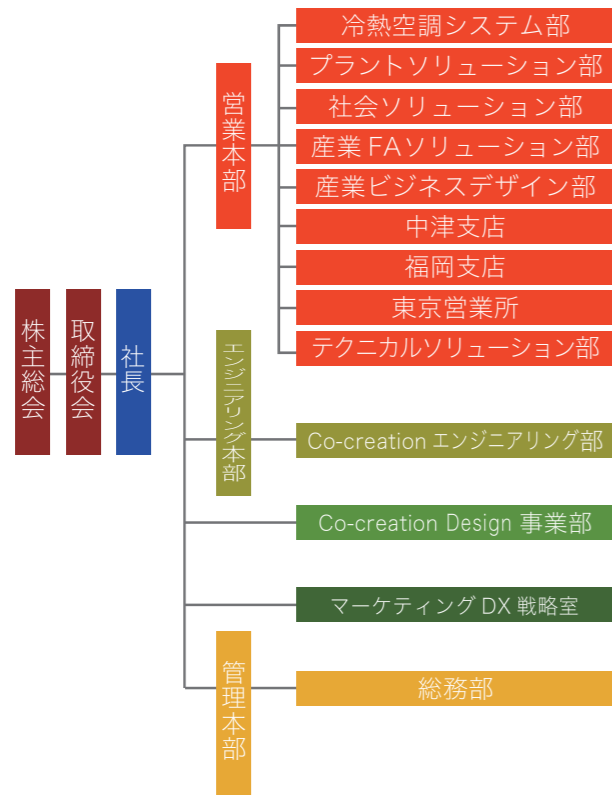
商号：柳井電機工業株式会社  
YANAI ELECTRIC&MACHINERY CO.,LTD  
役員：代表取締役社長 柳井智雄  
創業：1947年9月9日  
設立：1961年3月23日  
年間売上：69億円（2021年9月期）  
社員数：167名

所在地：<本社>大分市弁天二丁目7番1号 〒870-0017  
TEL:(097) 537-5385  
<中津支店>中津市大字上如水1418番地 〒871-0004  
TEL:(0979) 32-6507  
<福岡支店>福岡市博多区豊一丁目1番47号 〒812-0042  
TEL:(092) 473-1919  
<東京営業所>千葉県柏市南柏一丁目2番8号  
テラスビル4-B 〒277-0855  
TEL:(080) 6459-8035

# 組織図

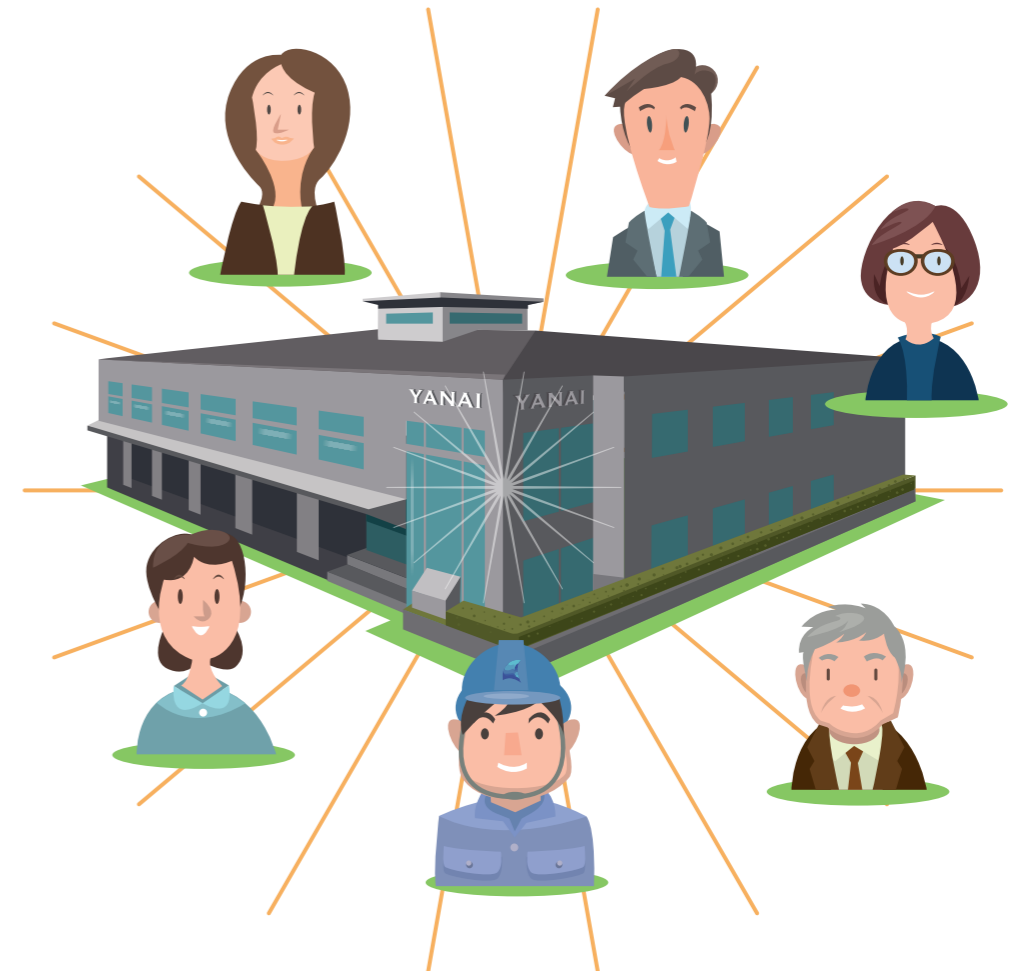
- ORGANIZATION CHART -

## ■ 組織図



2021年10月より、競争上の優位性を確立しつつデジタル化社会に適応した企業に変革し生産性を高めていくことを目的とし、マーケティングDX戦略室を新設しました。

働き方や社内の業務プロセス、ビジネスモデル、取引や顧客様との接点、意思決定や組織運営の方法などすべてがデジタルを前提として組み立てられている企業が私たちの目指す姿です。





# CSR2021 トピックス

- TOPICS OF CSR2021 -

## 九州SDGs経営推進フォーラム「パートナー企業」に選定

九州経済産業局総務企画部内の九州SDGs経営推進フォーラムからの募集において、パートナー企業として認定されました。

本フォーラムでは、SDGsの普及・啓発やSDGs経営のサポートを行う企業、SDGsのゴール達成や地域・社会課題の解決に向けたソリューションやスキルを有する企業を「パートナー企業」として選定され、フォーラムと会員とのパートナーシップの下、SDGs経営の推進を目的としています。今後もSDGsの取組を皆様へご紹介していけるよう、社員と共に活動の輪を広げてまいります。

パートナー企業ダイレクトリー 一覧

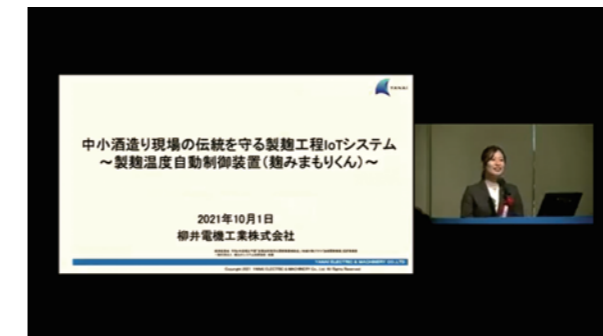
検索: 九州SDGs経営推進フォーラムパートナー企業ダイレクトリー

No	団体名	所在地	普及・啓発	導入	事業開発	サービス概要
9	特定非営利活動法人APUグローバルビジネスネットワーク (APU-GBN)	那珂市	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>セクター間、海外ネットワークを活用したビジネス支援</li> <li>(1)SDGs普及啓発のためのセクター間連携 (セミナーの実施、講師派遣等) やSDGsに沿った経営戦略や新たなビジネス創出、中小企業の海外進出等へのアドバイス</li> <li>(2)産業振興や公共施設へのSDGsに関する取組支援、異業種連携や団体に対する地域の課題解決とビジネスの創出の支援、学生等自身の起業や事業創出等に関するコンサルテーション及びAPU産官学連携の推進と連携した海外進出等の支援</li> </ul>
23	柳井電機工業株式会社	大分市	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>IT活用支援                     <ul style="list-style-type: none"> <li>下記に特許を活用した自社特許を用い、設備の消耗管理、原料等のノウハウのデータ化、製造工程の見直し、SDGs時代の地域分散クラウドシステムなどを構築し、連携で設備・稼働を行うことで場所を問わずに稼働の把握が可能となります。</li> </ul> </li> <li>生産業向け                     <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)設備稼働システム</li> <li>(2)アレンシングシステム</li> <li>(3)稼働IoT (稼働工程の遠隔管理による見直し)</li> </ul> </li> </ul>

## 大分県先端技術挑戦プロジェクト推進事業採択、事例を発表

10月1日、大分県主催の「先端技術挑戦フォーラム 2021」が開催され、県内の企業や行政関係者約 200 人が参加する中で、昨年度採択された地場企業 5 社の中の 1 社として、事例発表を致しました。

酒造業者が麴を造る過程で従来、人が当直をしながら管理をしていたものを温度や水分を自動管理するシステムを導入することにより、労働力の削減や働き方改革につなげることができたことなどを紹介させて頂きました。





# SDGs トピックス

- TOPICS OF SDGs -

## 中小酒造り現場の伝統を守る<sup>せいぎく</sup>製麹工程 IoT システム

～製麹や蒸留工程に IoT を活用し働き方改革をめざす～

### 経緯・背景

蔵伝統の味を守る酒造りを取り巻く環境も変化し、求められる酒質の変化や蔵人の高齢化、従来の製法による重労働の対策、気候条件や原料などの変化に伴う課題を聞いたことをきっかけに、自社の監視制御の技術と経験を活かし、酒造りに貢献できないかを検討。実際の酒造りを学ぶため約半年間、酒造メーカー（八鹿酒造株式会社様）に駐在した。この経験を基に、酒造りで最も重要な工程である製麹工程に着目し、宿直者の深夜作業の負担軽減を目的に自動製麹装置の遠隔監視システムの開発に着手した。

### 具体的な取り組み

麹の温度などをセンサーで常時管理し、異常があれば従業員のパソコンやタブレットに通知するシステムを開発。また、蒸留工程にも、減圧蒸留塔の中のアルコール濃度を常時計測しながら、既定の濃度に達したら自動停止する IoT システムを開発、導入した。

### 取り組みの成果

製麹が自動化されている焼酎造りでは、泊まり込みで機械の作動監視を行っていたが、製麹工程の品温経過を自宅で管理できるようになり、従業員の負担を大きく減らすことに成功。夜間自宅で過ごせることで、家族との時間も持てるようになり、働き方改革にもつながった。以前は、蒸留塔に人が 2 時間近く張り付き、何度も液を抜き出してアルコール濃度を測っていたが、省人化にもつながった。濃度を連続して正確に測定できるため、品質が安定し、測定データが研究資料としても役に立っている。さらに、高濃度のアルコールも自動で製造できることから、消毒用のアルコールの製造も着手できるようになった。

今後は、日本酒造りにおいても「製麹温度自動制御装置」の導入や、「醪（もろみ）工程の自動温度管理システム」、「NIR（近赤外線分光法）による醪成分や酒米水分量の測定」、「酒米の吸水率推定 AI システム」の実証テストにも取り組んでいる。



▲ 蒸留アルコール濃度を監視している八鹿酒造の加藤部長

# 環境委員会

- ENVIRONMENTAL SAFEGUARDS -

関連する SDGs



## 環境マネジメントシステムであるエコアクション21を活動の基準として、2020年より2017版ガイドラインへ移行し、企業活動によって生じる環境負荷の継続的な低減をはかり、地球環境の保全に努めていきます

エコアクション21事務局より、2012年6月からの取り組みを評価頂き感謝状を頂きました

### ■ 環境に関する取り組み



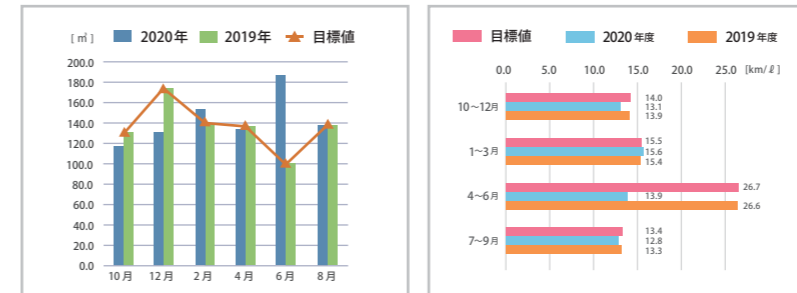
▲ E21の感謝状

E21の理解を深める為、技術系社員を対象とした油漏洩時の対策訓練を実施しました。今年は13名が参加し、洗浄や吸着など状況に応じた対応ができる様に学習しました。



▲ 油漏れ対策訓練  
2020年11月27日

### ■ エネルギー使用量の削減：水使用量、車輛燃費



▲ 水使用量

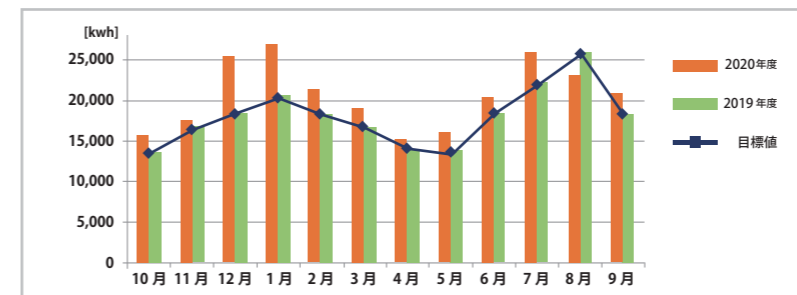
▲ 車輛燃費

水および燃料の使用量を集計し、毎年削減に取り組んでいます

水使用量：昨年度と比較して使用量が増えた月があり、目標数値を超過してしまいました。洗浄作業の受注増加による作業場での使用量が増えたことが原因です。

車輛の燃費：春季にテレワークによる在宅勤務を実施した事により、燃費向上が見られました。前半（1～3月）の目標値に対する改善効果は、ハイブリッド車を中心としたエコカー導入の影響によるものです。

### ■ エネルギー使用量の削減：電力使用量



▲ 電力使用量

電力使用量を集計し、削減に取り組んでいます

電力使用量：2019年度実績値（基準値）217,234kWh に対して 246,956kWh と昨年に引き続き超過してしまい、目標値（216,148kWh）も達成できませんでした。これは分散勤務を実施した事により使用する部屋数が増え、空調負荷が増大した事が大きな要因となっています。今後は個別の負荷で使用量が把握できる様、社内整備を進めていきます。



# ダイバーシティ推進委員会

- DIVERSITY&INCLUSION PROMOTION -

関連する SDGs



私たちは性別や人種の違いに限らず、年齢、性格、学歴、価値観などの多様性を受け入れることで、一人一人の個性を輝かせます

社員一人一人が個性、人権についての理解を深めることでそれぞれの個の考えを発信しやすい環境を整えることで、新たなイノベーションを生む可能性が最大となる職場を目指します

## ■ パープルリボンプロジェクト

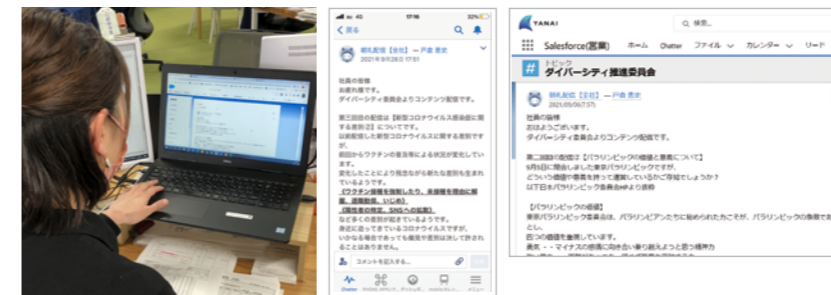
女性に対する暴力をなくす運動としてライトアップ活動に参加

内閣府男女共同参画推進本部による、女性に対する暴力をなくす運動「アイネス パープルリボンプロジェクト 2020」に去年に引き続き参加しました。対象期間である11月12日から11月25日迄の2週間、本社屋の玄関口をパープルにライトアップし、大分の本社はもちろん、中津支店や福岡支店などへも啓発ポスターの掲示を行いました。今回は本部の意向もあってか、性暴力の根絶をテーマにしたポスターであり、少し衝撃が大きかったのか見かけた社員の中でも話題にして頂くことが多かったように思います。当プロジェクトへは今後も参加し、女性への暴力・性犯罪の根絶を目指します。



▲ 性暴力の根絶をテーマにしたポスター

## ■ 社内向けコンテンツの配信



▲ コンテンツを読む社員 ▲ 社内 SNS 配信画面 ▲ コンテンツ画面  
一人一人が考えるきっかけを配信

コロナ差別、パラリンピックの意義等について考えるきっかけを配信

コロナウイルスによる偏見・差別のニュースや、さらには今年度の最大のトピックスであったパラリンピックについての意義等を取り上げ、社内向けにコンテンツとして配信をしました。

特にコロナ差別については我々に遠い世界の話ではありません。一人一人が考え、差別に対して高い意識を持つことが当たり前になるよう今後も啓発を続けて参ります。

## ■ 来期活動に向けて



▲ 総務部応接室壁面  
合言葉を応接室の壁一面に掲げています

今期はコロナ禍で、活動制限が多く、内容がかなり薄くなってしまいました。来期以降での活動の準備をしっかり整え、ダイバーシティの理解を含めることで会社全体のモチベーション、生産性の向上に引き続き努めていきます。

【来期活動予定】

- 部門、就業場所の垣根を超えた、オンライン飲み会の実施
- 他部門の仕事体験する、社内インターン制度の準備

# 社会貢献委員会

- CORPORATE SOCIAL CONTRIBUTIONS -

関連する SDGs



私たちは清掃や献血などのボランティア活動を通し貢献する事で、地域社会とより良い関係性を築くことを目指しています

## 赤十字献血活動

2020年10月27日実施  
38名  
2021年3月3日実施  
31名  
2021年6月28日実施  
31名



▲ 献血カーの様子

年間3回の献血を目標に実施しております

柳井電機では、全国の輸血用血液不足の為、献血活動を行っています。社員のみなならず協力企業様も献血に参加してくれています。引き続き献血カーを派遣いただき継続していきます。

## 地域ボランティアの参加

ぼたん桜の植樹ボランティアに参加しました

2021年2月20日

えぼし公園（豊後大野市大野町）にて、ぼたん桜の植樹ボランティアに参加しました。地元の小学生も参加し、一緒に植樹をしました。子どもから大人まで地域一体となって取り組み、笑顔溢れる素晴らしいボランティアとなりました。今後も地域貢献として継続していき、少しでも地域の皆様の力となるよう活動します。



▲ 植樹の様子

▲ 集合写真

## その他の活動



▲ 美化活動

▲ 安全街頭活動

▲ 寄付活動

◆会社周辺の美化活動  
会社周辺のゴミ拾い、草取りを延べ63名にて実施しました。

◆安全街頭活動  
13回の活動を行い延べ50名にて実施しました。

◆寄付・募金活動  
2020年11月28日  
約80kgのペットボトルキャップを碩田学園へ寄付しました。

【歳末助け合い募金】  
(2020年12月～2021年1月)  
44,013円



# 事業品質委員会

- BUSINESS QUALITY -

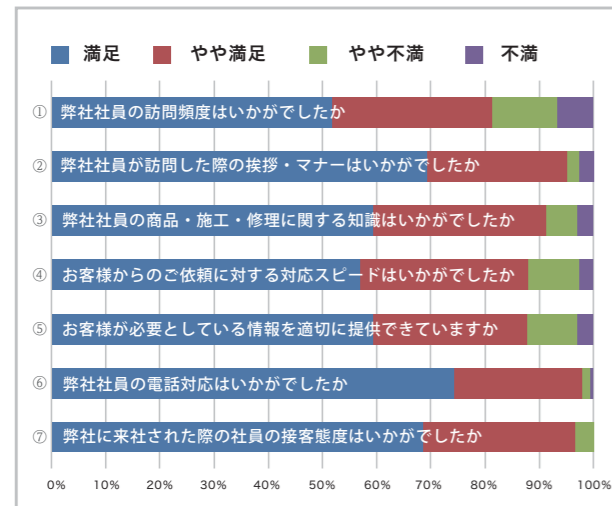
関連する SDGs



## 安全・安心・高品質な製品及びサービスを提供する為に、従業員の教育・訓練に努めるとともに、災害発生時にお客様の事業を早期に再開するための活動を行っております

本年度は新型コロナウイルスの影響で「避難訓練」が実施できませんでした  
今後3密を避けた方法にて品質向上及びBCPの継続に努めて参ります

### 顧客満足度アンケート



頂いた結果・ご意見を基に社内研修を実施します  
ご回答ありがとうございました

「満足・やや満足」の割合が最も低いのは「訪問頻度」(81.2%)でした。(不満・やや不満 18.8%) 2020年の「満足・やや満足」の割合 83.2%から2ポイントの悪化となっており、4年連続で全項目中最も「満足」が低い項目となっております。「満足・やや満足」の割合が2番目に低いのは同率で「対応スピード」「情報を適切に提供」(87.8%)でした。(不満・やや不満 12.2%) お客様とのコミュニケーションが不足していることを真摯に受け止め、改善に努めて参ります。その他「電話対応」は「満足・やや満足」98.1%。「接客態度」は「満足・やや満足」96.4%のためこれを100%にすべく教育を継続いたします。

【お客様の声】  
「営業がこないでアンケートに答えられません。月1でも来るべきではないでしょうか?」「スピードに不満」「基本的に知識不足で年々質が落ちている。ちゃんと教育すべき」「TELの声が小さい」「在庫を置いてほしい」「態度の悪い方がいる」「エアコンのカatalogだけでなく電動工具のカatalogも頂けたら嬉しいです」「営業担当者と配達担当者がいつもすごく良くして下さい」「対応が早く助かりました」

### 事業継続計画



▲ 防災備蓄品 (衛生用品の一部) ▲ シェイクアウト訓練  
当社の事業継続を重要事項とし引き続き活動して行きます

災害等の発生時に早期の事業再開をするための活動

防災備蓄品に衛生用品(紙おむつ、生理用品等)を追加しました。  
大分市シェイクアウト訓練に全社で参加しました。今年も交互テレワーク中での実施となり自宅にいた場合の訓練も経験出来ました。  
その他、防災メールは災害等の発生時を想定し16回配信しました。

### 品質向上活動



▲ 今期資格取得者一覧  
YANAI 品質向上のための活動を継続します  
～最新の資格者一覧はホームページに掲載～

### マナー講習会



▲ 第二種電気工事士勉強会

### YANAI 品質の提供を目的とした従業員の教育・訓練

今期はマナー講習会を動画視聴という形で実施しました。初の試みでしたが、自分の好きな時間に分割して視聴できる、現場等で参加が難しかった方が参加できる等新たなメリットを発見できる取組となりました。

第二種電気工事士試験は、今期も資格を持った社員が講師となり勉強会を行いました。PCスキル研修は若手社員を対象に①タイピング毎分200文字(研修後平均118%に向上)、②日本語ワープロ検定3級相当の実習、③コンピュータサービス技術評価試験3級相当の実習を実施しました。

# 働き方改革委員会

- WORK-STYLE REFORM -

関連する SDGs



## 働き方改革関連法案を遵守し全社員がいつも笑顔で仕事ができる職場環境を創ります。全社員の交通安全に対する意識を向上させ無事故無違反を目指します

働きやすい環境を創っていくと同時に全社員の健康と安全を守る活動をしています

### ■ ありがとうの木



▲ 社内 SNS「ありがとうの木」画面

### ありがとうや感謝の気持ちを伝えあう取り組み

2020年11月より全社員が感謝の気持ちを伝えあうための活動として、社内 SNS として使用している Salesforce にて「ありがとうの木」という活動を開始しました。普段なかなか伝えにくい気ない感謝の言葉を伝えることが出来る場として「ありがとうの木」という名前のフィールドを用意し、そこに投稿してもらうことで気兼ねなく感謝を伝えることが出来る取り組みです。

2021年9月までに189個のありがとうを頂きました。今後も社内全体に感謝の言葉が飛び交う取り組みを行っていきたくと考えています。

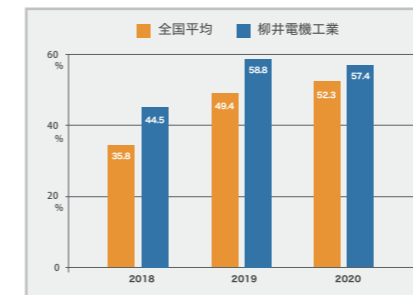
[下記にて集計結果を記載しております。皆様のご協力に感謝致します。]

最も多く「ありがとうの木」に花を咲かせてくれた方（投稿してくれた方） 河野（浩）さん、永野さん

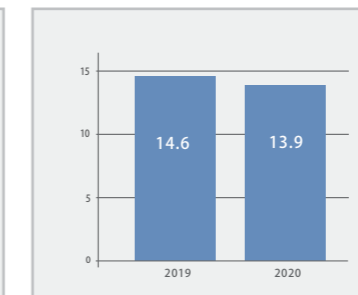
最も多く「ありがとうの木」に花を咲かせてくれた部署（投稿してくれた部署） 冷熱空調システム部・総務部

最も多く「ありがとうの木」の花をもらった方 加藤（陽）さん

### ■ 勤怠管理の徹底



▲ 休暇取得率  
3年続けて全国平均を上回る結果



▲ 残業時間  
月一人当たり13.9時間(0.7時間減)

社員の休暇取得促進・残業管理について

◆休暇取得促進：有給休暇取得率が同規模企業（従業員100人～299人）の全国平均52.3%を上回る57.4%となりました。これまでの取組を継続して更なる取得率向上を図っていきます。※厚生労働省調査令和2年就労条件総合調査の概況より

◆残業管理：2019年と比較して残業時間を削減することが出来ました。これからも活動を継続し、更なる残業時間削減に取り組んでいきます。

### ■ 事故動画配信及びドラレコの設置



▲ ドライブレコーダー設置風景



事故動画のメール配信による交通事故の注意喚起

事故動画を視聴することにより、自身の運転に気をつけるだけでなく、外部からの煽り運転や危険運転などの危険予知に役立つため定期的に配信をおこないました。ドライブレコーダーの設置も昨年度に引き続き実施致しました。今後も定期的に設置をおこなってまいります。

# 公正事業推進委員会

- FAIR BUSINESS PRACTICES -

関連する SDGs



当社は高い倫理観と確かな知識を持ち、法令遵守を最優先に企業活動を行い、信頼される会社となれる事を目標としています

私たちは法令や習慣、社会ルールに則った企業活動を行います  
社員の意識・知識向上の為に以下の活動を中心に企業倫理の徹底に取り組んでいきます

## ■ コンプライアンス標語の募集

コンプライアンス意識啓発のための標語を募集・優秀賞を表彰しました

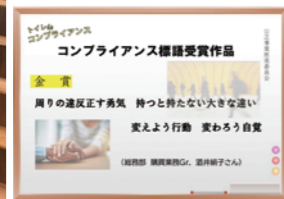
今年も 54 首とたくさんの応募がありました。  
選考は委員会だけでなく、標語応募者も含めた形で行っています。標語応募者に投票権を 2 票与え、イイネ！と思う標語に各自投票してもらうオープンな選考方式を採用しています。(1 票は自分の標語に投票することもできます)

今回入賞した金賞作品以外は下記 4 首となりました。  
銀賞：「目先の利益と結果のために、潤う一瞬、無くす一生」喜多さん  
銅賞：「法令順守の緩みは「まあええか」、そんな気持ちは「もうええか」  
安藤さん  
佳作：「あなたの怒鳴ったその口が 飛ばす飛沫と心の矢 まずは落ち着き 心にマスクを」河野（浩）さん  
佳作：「周り見て、わが見て、これから 100 年先をみて」吉津さん

毎年、その年を象徴するような言葉が応募作品に見られます。受賞作品は社内掲示し社員のコンプライアンス意識向上に役立っております。

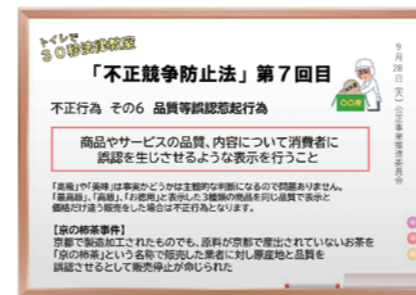


▲ 金賞受賞の酒井さん

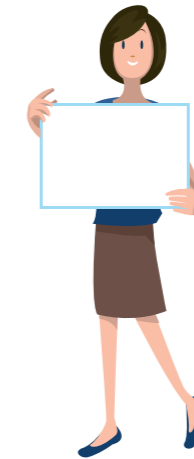


▲ 金賞受賞作品

## ■ 啓発ポスターの掲示



▲ 不正競争防止法



意識向上を目的としたポスターをトイレに掲示しています  
法律の知識を中心に倫理意識の向上を目的としたポスターを掲示しています。社員の目につきやすいように、トイレに掲示しています。継続して行い、社員の知識及び倫理意識向上に努めていきます。

## ■ コンテンツ配信



▲ 社内 SNS 配信画面



▲ コンテンツを読む社員

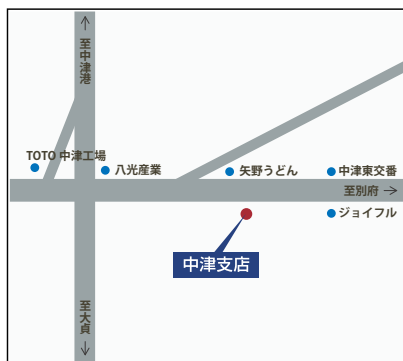
社内 SNS の chatter を使い、全社に事例配信を行いました

今年は弊社にとっても身近な事例があり、社員一同再度意識づけをするきっかけとなりました。

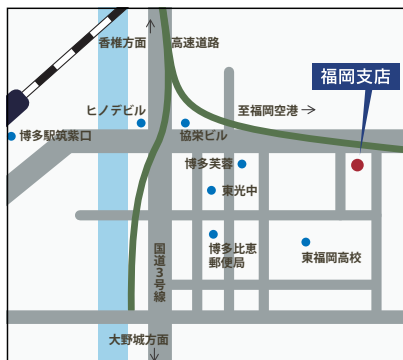




[本社]〒870-0017 大分市弁天二丁目7番1号  
TEL.097-537-5385 FAX.097-534-2781



[中津支店]〒871-0004 中津市上如水1418番地  
TEL.0979-32-6507 FAX.0979-32-8063



[福岡支店]〒812-0042 福岡市博多区豊一丁目1番47号  
TEL.092-473-1919 FAX.092-473-1929

## ■ 事業内容

日立製品全般の販売及び計画から設計・施工及びメンテナンス、環境システム、情報通信システム、IoT、AI、ドローン事業、太陽光・小水力発電設備 等、エンジニアリングの提供

## ■ 取扱設備

受変電設備、上下水道設備、太陽光発電設備、空調設備、昇降機、照明、情報通信関連機器、監視カメラ設備、機械器具設備工事、太陽光パネル監視管理システム（ドローン）、小水力発電、予兆診断システム、防災行政無線、IoT 設備、AI システム 等

 日立特約店

**柳井電機工業株式会社**

<http://www.yanaidenki.co.jp>